

## おおくま恩返しプロジェクト 絵おと芝居&展示会 実施計画(案)

- 趣旨：東日本大震災の原発事故により長期避難を余儀なくされた大熊町の避難先が福島県会津若松市だった。我々、大熊町民の避難生活も8年におよぶが、その間、会津若松市は避難者を暖かく受け入れていただいた。

大熊町民として避難先の会津若松市への恩返しの想いを込め、避難者として会津若松市の魅力を紹介する紙芝居を制作し、その発表会を関東圏において実施する。併せて、その発表会の中で大熊の歴史や避難の経緯を紹介することで震災の風化防止に寄与する。

### 2 内容

#### (1) まち物語紙芝居の制作

- ① 会津若松の魅力発信のための紙芝居制作
- ② 大熊町民の避難の経緯を紹介する紙芝居制作

#### (2) 発表イベント—絵おと芝居の開催

- ① 絵おと芝居 大熊・会津若松まち物語コンサート 会津公演  
日時・場所 平成30年12月23日(日) 会津若松市駅前「迎賓館」  
内容 会津若松市に避難している大熊町の方々と避難でお世話になった会津若松市の方々との交流を深め、感謝の想いを伝えたい。

- ② 絵おと芝居 大熊・会津若松まち物語コンサート 東京公演
  - ・内容：映像と音楽と芝居を組み合わせた新しい形の紙芝居上演とした絵おと芝居を通して、会津若松市に対する感謝の想いとその魅力を発信する。併せて避難の経緯を紹介することで震災の風化防止に努める。
  - ・場所：全労済ホール／スペース・ゼロ（渋谷区代々木2-12-10）
  - ・日時：2019年1月24日（木）午後1時半～、午後7時～ 2回公演
  - ・定員：400人  
※設営：2019年1月23日（水）設営、リハーサル
  - ・出演者：梶川純次（音楽プロデューサー）、劇団銅鑼、かんしょ踊り
  - ・入場料：当日券2,500円（前売り2,000円）

#### ② 恩返し展示

- ・内容：大熊町の多くの避難者が生活する会津若松の魅力を紹介するパネル展示。並びに大熊町を紹介するパネル展示。福島の物産展。紙芝居上演
- ・場所：全労済ホール／スペース・ゼロ（渋谷区代々木2-12-10）
- ・日時：2019年1月24日（木）午前10時～午後8時
- ・入場料：無料

- 3 主催；おおくま町物語伝承の会 共催：全労済ホール

協力；一般社団法人 まち物語制作委員会 後援；復興庁、大熊町他、労働金庫

